今年も初夏の訪れをつげるバラ

# 文化なかの

中野市公民館報

2008 6
No.39
(通巻No.571)

発行
中野市中央公民館
編集
文化なかの編集委員会

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

## 季節のコラム

**原油高　ホタルの光　使いたや**

ホタルが飛び交うようになると、初夏になる。

世界にはホタルが、熱帯地域を中心に約二千種類が分布していると言われている。水辺で涼しげに光り輝いているホタルも、高度成長時代には、経済優先でその姿を見る事が少なくなってしまった。

だが最近は、ホタルの舞う清らかな郷土作りを推進している地域が多くなって来ている。

そのため、ホタルに有害な合成洗剤や農薬の散布に注意し、下水道の普及で河川の水辺環境が改善されて来ている。

ホタルと共生できる自然環境を整えて、豊かな自然を守りながら生活したいものである。

今月号の特集

**中野市　統一成人式**

## あおぞら

この頃、散歩をしながらイヤホンから音楽を聴くことが習慣になった。愛犬と毎日歩く田舎道が、今日はミュージックスタジオだ。

名刺入れより小さな箱から送られてくる音楽は、どこの音楽ホールで聞く音楽よりも安らぎを感じる。こんな時間を過ごせるのは、娘が嫁ぐ前にプレゼントしてくれた薄く小さな箱のおかげである。

取扱説明書といえば長細い紙切れ一つで、若い人はこんな説明書だけで使いこなせるのかと感心してしまう。悪戦苦闘の末、どうにか自分が所蔵している音楽アルバムを全て収納することができた。小さな箱に千曲もの曲が入ってしまうとは驚きである。いつもの田舎道を犬たちと歩いても、犬達の道草が苦にならなくなった。

若者のように自転車に乗りながら、イヤホンで音楽を聴くことや携帯電話でメールの送受信をすることは、危険を感じ自分には真似が出来そうにない。けれど、若者ご用達のアイテムのおかげで、新しい世界が開けたことは事実である。

（草雲）

# 平成二十年度 中野市統一成人式

成人式のなかで 行われた、中野市の花・木・鳥　制定記念式典

去る五月四日（みどりの日）、合併後初の中野市統一成人式を中野市市民会館ホールで開催しました。これまで地域別に開催してきた中野・豊田両地域の成人式を統一し、開催時期を五月に変更しました。

今年度の対象者は、昭和六十二年四月二日から昭和六十三年四月一日までに生まれた中野市の新成人六四九名（男性三二九名・女性三二〇名）で、その内、五〇三名（男性二四五名　女性二五八名）が式典に出席されました。

当日は、快晴に恵まれ、気温は三十度近くまで上昇し真夏を思わせる暑さとなりましたが、会場は華やかな装いに身を包んだ新成人のハツラツとした明るい笑顔と、未来に輝く新成人の清々しさに溢れていました。

また、式の中では第二回「信州中野の一文字大賞」として市民から募集した、「新成人に贈る漢字一文字」の発表と新中野市のシンボル市の花、木、鳥制定記念式典も合わせて行われました。

第一部の式典、第二部の記念行事ともに、新成人で組織する成人式実行委員会の司会進行により進められ、成人式を成功させようという実行委員会の意欲が会場に伝わり、和やかで盛り上がりのある式となりました。

式典前には、成人を祝うビデオを上映し、中学校時代の恩師からお祝いメッセージや、懐かしい中学時代の写真と映像や、実行委員の呼びかけに大きな歓声が起こりました。

第一部式典には市、教育委員会関係者など多くの来賓にご臨席いただく中、主催者や来賓の方々からお祝いと激励の言葉が贈られました。また新成人代表のあいさつでは、家族や友人、お世話になった方々への感謝の言葉や、新成人としての抱負や決意が述べられました。第二部の記念行事では人気の記念品が当たる抽選会、続いて地区別に別れて市庁舎前で記念撮影を行いました。

旧友との久々の再会や、成人式を迎えた喜びを分かち合う新成人の皆さんの華やいだ姿が会場に溢れ、和やかな式典となりました。

第二部 記念行事を行う成人式実行委員

南宮中学校区代表「新成人代表あいさつ」竹内さん

# 新成人代表あいさつ

## 「決意」

南宮中学校区代表　竹内　碧さん

本日、私たちの成人式にあたり青木市長様はじめ、大勢の来賓の皆様にご臨席頂き、誠にありがとうございます。平成十七年四月に「豊田村」と合併し、「新中野市」になって初めて、豊田地区の新成人と共に盛大な成人式を迎えられたことを大変嬉しく思います。また、自然があふれる中野市で育ったことを誇りに思うと共に、家族や親戚、恩師、友人、地域の皆様に支えられ、ここまで成長できたことに感謝致します。

さて、これまでの二十年間は長いようで過ぎてしまえばあっという間でした。中学校ではクラスや学年の枠を超えて全員で歌った合唱には、一つひとつに想い出があり、今でも鮮明に残っています。高校では長商デパートの取締役を務め、人の上にたちまとめること、お客様の心を掴むことを学びました。大切なのは、自信を持って笑顔で「いらっしゃいませ」と言うことでした。現在大学で経営を学び、このときの経験が大変参考になっています。

中学校時代の恩師に「邂逅」という言葉を教えて頂きました。思いがけなく出会うこと、巡り合うこと、という意味です。人生の中での偶然の出会いは自分の成長に繋がり、その中での苦しみを乗り越え大人になっていくのだと感じました。出会い、巡り合った友人と共に笑い、共に泣いたことは分かり合えた証だと感じ、邂逅という言葉の意味を改めて理解しました。一人では到底こなせない作業もお互いに力を出し合うことで、簡単に済んでしまい、助け合いの偉大さも感じました。これから、「助け合い」「共同」の心を大切にして生きていきたいと思います。

私たちは成人になり、飲酒や喫煙が法的に認められ、投票権を得て政治に参加することが出来る一方、全ての行動や言動に対して責任が大きくなります。私は、社会の一員として、節度ある行動を心がけたいと思います。これから社会に出て行く訳ですが、人のため、地域のために何か役立つことはないかを常に考え、小さなことでも率先して行動していきたいと思います。また、助け合い、励ましあって一度きりの人生が素晴らしい宝物になるように精一杯努力していきたいです。社会に貢献できる大人になれるよう、ご指導下さいますようお願い致します。

最後になりましたが、本日このような心温まる式を挙行して下さいました中野市をはじめ、公民館、実行委員、関係者の皆様、私たちを温かく見守ってくださいました家族をはじめとする地域の皆様に心より感謝致します。

本日は誠にありがとうございました。

## 「この節目の日に」

中野平中学校区代表　山田　裕奈さん

本日はこうして素晴らしい成人式を迎えることができ、非常に嬉しく思っております。

今回の式を迎えるにあたり、このような節目を迎えるに至るまで支えて下さった多くの方々について、また成人するとはどのような意味を持つのかということについて、考えを深めるよい機会を賜ったように思います。

思えばこの二十年間多くの人々に囲まれ、支えられここまできました。生まれてからこれまでずっと側に居てくれた両親、温かく見守って下さる地域の方々、そして日々の楽しさを与えてくれたかけがえのない友人達。これらの出会いのうち、どれか一つでも欠けていたならば今の自分はなかったかもしれません。このような素晴らしい出会い、そしてふれあいについての感謝を忘れないようにこれからの日々を過ごしたいです。

また、成人するということ、それに伴いどのような大人になりたいかということについてですが、近年は多くの情報が交錯しているように思いますので、何をどう解釈すればよいのか自分で判断する力を養うことを目標にしております。そのためには常に社会に関心を持ち学び続けること、また与えられたものをそのまま受け取るのではなく、自分で物事の本質を考えるように努めることが重要であると認識しています。

このように言葉や状況の持つ意味を考えること、周囲の方々に感謝しながら生きること。これらのことを常に意識して日々移り変わる社会の中、臨機応変に対応できるように過ごすことを大切にしていきたいと感じております。

最後になりましたが、この様な盛大な式を開催してくださった中野市長さまをはじめ、実行委員会、関係者の皆様、また多くのご来賓の皆様に深く感謝の気持ちを申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。

# 新成人代表あいさつ

## 「スポーツに学んだ信念」

高社中学校区代表
**渋川 拓也 さん**

本日、こうして無事に成人式を迎えることができ、たいへん嬉しく思います。

この二十年間を振り返るとさまざまな出来事が頭をよぎります。小学校、中学、高校、大学と進学するなかで多くの恩師や友人と出会いました。友とはともに協力し壁を乗り越え、ときには切磋琢磨しお互いを高め、また諸先生方からは数多くの助言を頂きました。今日という素晴らしい日を迎えられたのは、ひとえに周りの人々の支えがあったからです。この場をかりて感謝の気持ちを述べたいと思います。

さて、小学校、中学校の頃、私は中野市の社会体育のサッカーチームに所属していました。監督、コーチの指導は情熱的かつ献身的で一からサッカーの基礎を教えて頂きました。また保護者の方々、両親には練習場への送り迎えや、試合会場の準備など数え挙げればきりが無いほど、私達を影で支えてくださいました。当時は、素直に感謝の気持ちを伝えられませんでしたが、多くの人の支えがあって一途にサッカーを楽しめた事に、今は本当に感謝しています。

高校に入ると部活という私には初めての環境で、個性豊かなチームメイトに出会いました。彼らとは互いを認め、信頼できる人間関係を築きました。そのころ私は本気でサッカーをするのは高校までと、漠然と考えていました。そのため、私なりに一つの信念ともいうべき思いを抱いて日々の練習に励みました。それは「今、懸命にサッカーと向き合うことが、自分を磨き、将来困難を乗り越える糧となる」という思いです。この思いを胸に練習は常に全力で取り組みました。

高校最後の試合で敗れたとき、くやしさと同時に三年間やり遂げた満足感が胸にあふれ試合後初めて、人前で涙を流しました。これらの経験はその後の大学受験やつらい浪人生活を耐え抜く原動力となり、今の私の自信になっています。大学生になった今もライフスタイルの一部になっているサッカーは、私の人生に欠かすことのできない存在です。スポーツで学んだことを信念として、これからの人生を力強く歩んでいきます。

さて、現在、社会では少子高齢化、環境問題、経済格差などさまざまな問題が山積みしています。私は最近中国の北京を訪れる機会がありました。オリンピック開催を控える中国は急激な近代化の一方人権問題がテレビ、新聞等で報道されています。実際の異文化に触れ、グローバルな視野で政治・経済に関心を持つ必要性を感じました。成人になった今大人としての自覚と責任が問われます。私達一人一人、社会の現状に関心を持つことが、その一歩になると思います。

最後になりましたが本日成人式を開催していただくにあたり、携わってくださったすべての方々に感謝申し上げ、この感激を今後の私たちの人生に活かし、名実共に成人となることを決意して成人代表の挨拶といたします。本日は本当にありがとうございました。

## 平成20年度 中野市統一成人式 実行委員

### 成人式 実行委員会を通して

成人式実行委員会が始まったのは昨年の11月。月1～2回のペースで話し合いをしてきたが、始めは初対面の人が多く意見もあまり出づに、正直気まずい雰囲気が続いた。しかし、回数を重ねるにつれて徐々に意気投合し、みんなでよりよい成人式を作り上げようと意見を出し合いながら計画してきたことが、成功への近道だったのだろう。

本番では、問題が起こることなくスムーズに進めることができた。成人式に出席された方には「参加してよかった」と感じてもらえたことがなによりの成果であった。自分たちの力で作り上げたという満足感を得ることができたと思う。

～どんなときにもお互い助け合ってきた、かけがえのない仲間たちを大切にしたい～

成人式実行委員長
北沢 麻貴

## 「熱き心」

**豊田中学校区代表　成合　哲也さん**

　本日は青木市長様をはじめ、来賓の皆様にご臨席いただきまして誠にありがとうございます。また、今日の成人式を迎えるにあたり、ご尽力をいただきました関係者の皆様、実行委員の皆様に心より御礼を申し上げます。

　本来であれば豊田の成人式で五十数名の友と迎える成人式でありましたが、中野市統一成人式という事で、このような大勢の仲間と成人の日を迎えることが出来まして、喜ばしく、また身の引き締まる思いでいっぱいです。

　さて、皆様は何か「座右の銘」をお持ちでしょうか？二十年という記憶の中身を辿っていくとたった一つ、これからも一生忘れずにいたい大切な言葉、座右の銘が私にはあります。

　それは、「燃え滾る熱いハート（熱き心）を忘れること無かれ」です。漠然とした言葉でありますが、この言葉は夢や目標を達成するため、失敗から立ち直るため、などといった「前向きさ」「ポジティブ思考」「情熱を燃やす」といったニュアンスを持ち、様々な状況に対応でき、その都度重要な役割を果たしていると私は考えております。つまり、夢や目標といった目的地に、自分という車が向うための動力源、エンジンであると言えます。

　私が、この言葉が大切だと考えるようになったきっかけは、我が母校である豊田中学校で生徒会長として過したあの頃の時間であると確信しています。自分の未熟さから、「生徒会長」という肩書きへの不安や戸惑いを抱えていた私でしたが、家族や、豊田で出会えた掛替えの無い友、先輩方、後輩、恩師の方々など、ありとあらゆる全ての方々が与えてくれた支えを勇気に変え、心を燃やし前向きに、自分を信じて、ただただ我武者羅に駆け抜けたその先に途轍もない感動が待っていることを知りました。そしてあれ以来、私は勉学、スポーツ、と様々なところで「熱き心」を意識するようになりました。

　また、今年卒業していった大学の先輩方から、先代から受け継いだと言うお言葉を頂きました。その言葉とは、「どんな時でも前向きに、熱い思いを持ち続けろ」というものでした。この言葉を頂いたとき、私は自分の生き方を肯定されたと感じ大変嬉しく、そしてそれは大きな自信となりました。

　無論、現在に至るまでに、自分の心や想いとは裏腹に幾度と無く失敗と挫折を繰り返してまいりました。きっとこれからも繰り返し続けることと思います。しかし、この成功と失敗のループは、人が成長するためには大切なことだと私は思います。そして、この命が尽きるまで続くこのループに耐えていくためには、知識や技術を云々言う前に、夢や目標を達成しようと言う強い心と、失敗や挫折から立ち直る強い心が大切だと思います。どのような状況でも前向きで、積極的な熱い心を忘れなければ、人は時の流れに併せてどのようにでも成長していくことができると私は信じています。

　私は、「燃え滾る熱いハート（熱き心）を忘れること無かれ」、これからもこの言葉と共に生き、これから待ち受けているであろう困難を乗り越え、自分の生き方を誇れるように成長していきたいと思います。

　最後に本日を迎えるまでに私たちを温かく見守ってくださいました恩師の皆様、地域の皆様、家族に心より感謝し、御礼を申し上げて代表の挨拶とさせて頂きます。本日は誠にありがとうございました。

「新成人代表あいさつ」をされた４名の皆さん

あちこちで記念撮影、旧友との再会を喜び合う姿が見られました

## 編集委員だより

少子高齢化や核家族化が進む中、いたずらをする障子も襖もない。昔は家の中を走ったり、親の目を盗み、障子や板戸に落書きをしたことを覚えている。自由な発想や、創造するイメージは無限の可能性を秘めている。自由奔放な子どもの姿がそこにあった。

# お空にあげよう 手書きこいのぼり

（平成二十年五月九日）

参加者は就園前の幼児やその母親たち、子育て支援センターうさぎっ子、西部公民館で活動する、子育てサークル「げんきっこ」の総勢五十二名、真っ白な鯉のぼりに思いおもいの色づけからスタート！

子どもたちは、親や周りの注意を引き、自分の意思表示のための自分の世界を作り出している。慣れない手つきでクレヨンや筆を握ってみる。線が引ける、丸が描ける、模様や形になる。はじめての体験だろうか、新しいことを創造し、新しいことに興味を示している。集中している子どもをみていると、周りや親に強制されない楽しい自分だけの世界を作っているように見える。数少ない機会の中で、思い切り子どもを遊ばせるなど、夢のある子どもを地域で育てていく公民館の活動が大切なんだと感じました。

握った絵筆、色をつけた、模様に出来上がった。様々な色模様…ぼくの名前もあるよ。

色とりどりの鯉のぼりが出来上がりました。五月晴れの毎日、西部公民館のお空に泳いでいます。

## 今月の伝言板

### 中央公民館から

**■ガーデニング教室**

「涼を呼ぶ初夏の寄せ植え」を造りながら、環境を考えた園芸を学んでみませんか。

**日　時**　６月19日（木）午前10時30分～12時
**場　所**　中央公民館　２階教室　**定　員**　30名
**講　師**　宮島　茂子 先生
**受講料**　無料(材料費として2,000円)
**申込み**　６月５日(木)より

**６月の展示コーナー**

**現代押し花アート展**

場　所　中央公民館１階 展示コーナー

お問合せ及び申込み先　中野市中央公民館　☎22-2691 ㈲20691

**■ふるさとのホタルを楽しむ会**

市内のホタルの生態を観察・楽しみ、ホタルの住める環境について考えていただく機会です。

**日　　時**　６月28日(土)　午後７時30分～
雨天の場合は６月29日(日)
**集合場所**　長元坊団地　遊園地
**観察場所**　金井せぎ周辺の予定
**講　　師**　中野ホタルの会
**申 込 み**　不　要　　**参加費**　無　料
**服　　装**　長靴又は運動靴、長袖シャツ、長ズボン
懐中電灯(ホタルを驚かせないよう赤色灯又は赤いセロハン付き)、雨具

**＊＊＊ お詫びと訂正 ＊＊＊**

新聞等に掲載された新成人名簿に、間山区の中山弥沙 さんのお名前が落ちていました。
訂正とともにお詫び申し上げます。

# 西部公民館から

## ■すくのび学級「親子で楽しむ音楽と遊びの広場」

リズム遊びを通じて、子育て、子どもとのかかわり方を考えましょう。

**日　時**　６月23日、７月７、14、28日、８月４、18日、９月１、22、29日、10月６、20、27日 11月17日(全月曜日・13回)
**時　間**　午前10時30分～11時30分
**受講料**　無料　　**持ち物**　なし
**場　所**　西部公民館　会議室・視聴覚室
**講　師**　佐藤　陽子 さん
**申込み**　その都度会場で申込みして下さい。

## ■スポーツ吹き矢

細長い筒にセロファン製の矢を入れて、「ふっ」と矢を飛ばす呼吸法を用いたスポーツです。

**日　時**　７月１、15、29日、８月５、19日、９月２、16日(全火曜日・７回) 午後７時～８時30分
**場　所**　西部公民館　会議室・多目的ホール
**講　師**　小林　重夫さん　堀内　六十三さん
**定　員**　市内在住・在勤の大人20名
**受講料**　無料(ただし傷害保険料として100円)
**持ち物**　運動のできる服装、タオル、室内シューズ
**申込み**　６月11日(水)から

## ■ヨガをやってみよう

西部公民館は皆さんの健康を応援します！

**日　時**　７月９、16、23、30日、８月６、20、27日(全水曜日・７回)　　**定　員**　30名
**場　所**　西部公民館　２階研修室
**講　師**　宮﨑　栄子さん　**受講料**　無　料
**持ち物**　ヨガマットまたはバスタオル、飲料水
**申込み**　６月17日(火)から受付開始します

## ■スーパー竹とんぼを飛ばそう

試行錯誤して作った「竹とんぼ」が大空に舞い上がったときの「感動」に出会ってみましょう。

**日　時**　７月19日、８月２、９日 午前10時～正午
**場　所**　西部公民館　会議室・多目的ホール
**講　師**　国際竹とんぼ協会会員　清水　富雄さん
**定　員**　子ども・大人30名
**持ち物**　小刀またはナイフ
**受講料**　無料(材料費として竹とんぼ１機150円)
**申込み**　６月24日(火)から

## ■夏休み絵手紙講座

夏休みの思い出に絵手紙日記を書いてみよう。

**日　時**　７月29日、８月５、12日(全火曜日・３回) 午前10時～正午　**講　師**　市川　典子さん
**場　所**　西部公民館　図書室
**定　員**　市内小中学生20名
**受講料**　材料費としてはがき100円、うちわ150円
**持ち物**　水彩絵の具一式　**申込み** ７月８日(火)から

お問合せ及び申込み先　中野市西部公民館　☎23-1024 ㈲26674

# 北部公民館から

## ■子育ていきいきサロン

子育て中の方、子育てに関心のある方が楽しく学び話し合うサロンです。気軽にご参加してください。

**<予定日程>空き時間で赤ちゃん体操なども行ないます**

６月11日「はじめの会」～あなたの子育て聞かせてよ～
６月25日「子どもの睡眠が危ない」(ビデオ鑑賞、懇談会)
７月９日「早ね早おき朝ごはんの４回食」(調理実習)
７月23日「子育てママのビューティーエアロ」黒岩あずさ先生
８月27日「絵本との出会い、そして楽しみ」小野智恵子先生
９月10日「自由テーマ」皆さんのご要望をお聞きして
９月24日「まとめの会」(保育園見学・茶話会)

**時　間**　午前10時～正午　　**定　員**　20名
**場　所**　北部公民館(託児あります)
**受講料**　無料(食材費等の実費負担有り)

お問合せ及び申込み先　中野市北部公民館　☎26-0677 ㈲28878

# 豊田公民館から

## ■辰之博士の唱歌の世界─その誕生の経緯や背景─

作品の誕生の経緯や背景を通して、「人間・高野辰之博士」に親しみを覚えましょう。

**日　時**　６月13日(金)　午後２時30分～３時30分
**場　所**　豊田文化センター　**受講料**　無料
**内　容**　作品誕生の経緯や背景のお話
**講　師**　高野　源　先生　　**申込み**　不要

## ■太極拳

歴史と伝統ある武術で身心の向上をはかりませんか。

**日　時**　６月19日、７月３、17、31日、８月７日 毎回木曜日　全５回 午後７時30分～９時
**場　所**　豊田文化センター　**受講料**　無料
**講　師**　小島　和英　先生　　**定　員**　20名
**持ち物**　運動のできる服装
**申込み**　豊田公民館へ

お問合せ及び申込み先　中野市豊田公民館　☎38-2922

# 市民登山教室 参加者募集！

誰にでも登れる登山を通じ、山や自然への知識を深め自然環境について考えてみませんか。

平成18年度市民登山教室 白山（石川県）の頂にてハーモニカを吹く参加者

**目的地**

## 福島県 安達太良山（あだたらやま）

福島県のほぼ中央に横たわる安達太良山は日本百名山にも数えられ、高村光太郎の「智恵子抄」でも有名になった。

乳首山とも呼ばれる安達太良山を主峰に、鉄山、箕輪（みのわ）山、鬼面（きめん）山などの岩峰を連ねる火山群で、数度の火山活動により変化にとんだ山岳景観を展開している。

宿泊するくろがね小屋は鉄山の山腹に建ち、温泉つきの山小屋として人気が高い。

**日　時**　8月2日(土)～3日(日)

20,000円

**定　員**　40名

**申込み 問合せ**　中央公民館へ

※6月16日(月)から申込開始
電話 22－2691 有線 20691

# 中野市民作品展のおしらせ

市民作品展に出展してみませんか。個人・グループで制作された作品を募集しておりますので、奮ってご応募ください。

**展示期間**　7月19日(土)～21日(月)
午前9時～午後6時
※21日は午後5時まで

絵画、書、写真 他各種作品

1人3点まで（小作品は超過可能）

展示は作品者各自で行っていただきます。
<搬入・展示>7月18日（金）午後3時～
<搬　　　出>7月21日（月）午後5時～

6月23日（月）から中央公民館へ
電話 22－2691　有線 20691

印刷　高錦堂印刷所